



ゆのおっ子だより

令和7年度 湯尾小学校長だより
2025.9.26 NO. 26

— 湯尾峠から（3年 総合的な学習） —

26日（金）に3年生が、湯尾峠に行きました。本当は、先週登るはずでしたが、天候が悪く本日にになりました。本日も、今朝方の雨のため山道が少し心配でしたが、天気は回復に向かい、無事に登ることができました。



本日の登山に当たり、町の教育員会より学芸員の玉村さんと鳥越さんにも来ていただき、湯尾峠の歴史についてお話をいただきました。子どもたちは、「孫杓子の茶屋」や「山城」の話に大変興味を持って聞いていました。子どもたちは興味津々で、学芸員の方にもたくさん質問し、予定していた時間をかなり超えて活動しました。とても有意義な時間になりました。



この後、子どもたちはこの体験を活かし、自分たちのオリジナルの湯尾峠劇を作成していきます。学習発表会で行う予定です。楽しみにしててください。

— 福祉体験から考える（4年 総合的な学習） —

26日（金）に4年生で福祉体験が行われました。最初に、教室で「福祉」についてお話を聞きました。福祉とは「ふだんの 暮らしの しあわせづくり」であることを学びました。そして、ボランティアについて考えました。ボランティアの原則や心構えについても学習しました。



この後実際にボランティア体験をしました。内容は、「目の見えない人を誘導する体験」「車椅子をおす体験」です。

「目の見えない人を誘導する体験」では、目隠しをした友達をガタガタ道や坂道に誘導しました。誘導にとっても大切なことは、相手に聞こえるように声を出すということです。声かけをすることで、相手の人に安心を届けることができるそうです。また、「車椅子をおす体験」でも乗っている人の気持ちを考え、怖くないように声をかけながらおすことが大切であるということ学びました。

目が見えない人を誘導することや車椅子を誘導することはよくあることではありませんが、「相手のことを思って行動する」と言うことは、普段の生活の中でも同じだと感じました。子どもたちは、しっかりとこのことを身につけることができました。明日からの行動に、きっと表れてくることでしょう。楽しみです。